

OS と Starter Pack の対応(Express5800/R110m-1 向け)

※注) 本書の適用範囲は以下のモデル名の製品です。
他モデル名の製品は適用対象外です。

○ R110m-1 ✕ 他のモデル

| 対象モデル名 | 対象型番 |
|---------|--------------------|
| R110m-1 | N8100-3004Y/-3005Y |

1. OS と Starter Pack について

Express5800/R110m-1 (以下「サーバー」)に適用される Starter Pack は、工場出荷時の最新バージョンで出荷されます。

またサーバーのさらなる安定稼働のため、Starter Pack は更新版がリリースされます。

ご使用の OS により使用可能な Starter Pack のバージョンが異なるため、安定稼働のために本書および関連資料に記載する手順を参照して**使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。**

お客様の目的に応じて、以下を参照してください。

- Windows Server をインストールする場合は「[2. Windows Server インストール手順](#)」
- Red Hat Enterprise Linux (以降は RHEL と表記)をインストールする場合は「[3. RHEL インストール手順](#)」
- 既存システムに対して Starter Pack またはファームウェアの更新を行う場合は「[4. Starter Pack 更新手順](#)」
- サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認する場合は「[8. Starter Pack のバージョン確認方法](#)」
- Starter Pack に収録されているコンポーネントについてバージョンを確認する場合は「[9. Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」
- Starter Pack、EXPRESSBUILDER およびコンポーネントの入手先は「[10. ソフトウェアの入手先](#)」

目次

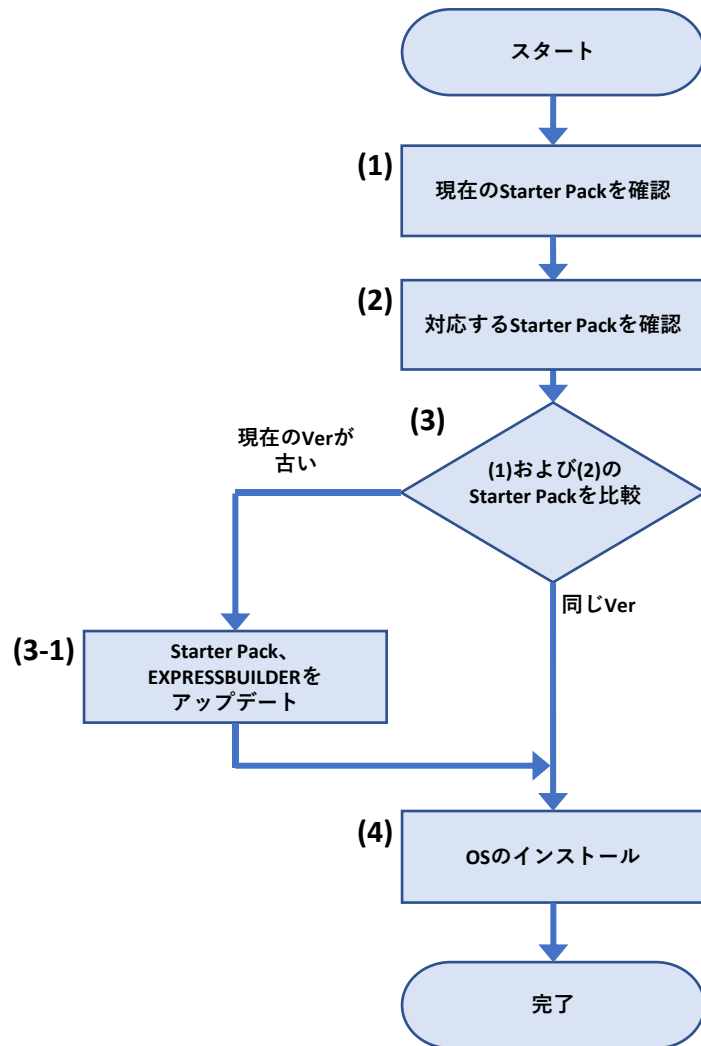
| | |
|--|----------|
| OS と Starter Pack の対応(Express5800/R110m-1 向け) | 1 |
| 1. OS と Starter Pack について | 1 |
| 2. Windows Server インストール手順 | 3 |
| 3. RHEL インストール手順..... | 4 |
| 4. Starter Pack 更新手順 | 6 |
| 5. OS と説明書の対応表 | 7 |
| 6. サーバーと Starter Pack の対応表 | 7 |
| 7. OS と Starter Pack の対応表 | 8 |
| 8. Starter Pack のバージョン確認方法 | 9 |
| サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法 | 9 |
| EXPRESSBUILDER の確認方法 | 9 |
| iLO6 ファームウェアバージョンの確認方法 | 9 |
| 9. Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧 | 11 |
| 10. ソフトウェアの入手先 | 13 |
| 変更履歴..... | 15 |

2. Windows Server インストール手順

Windows Server の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- 事前に本ドキュメントおよび Starter Pack の最新版が発行されていないか確認してください。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 「[OS と Starter Pack の対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
- (3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認します。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。

- (4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始します。

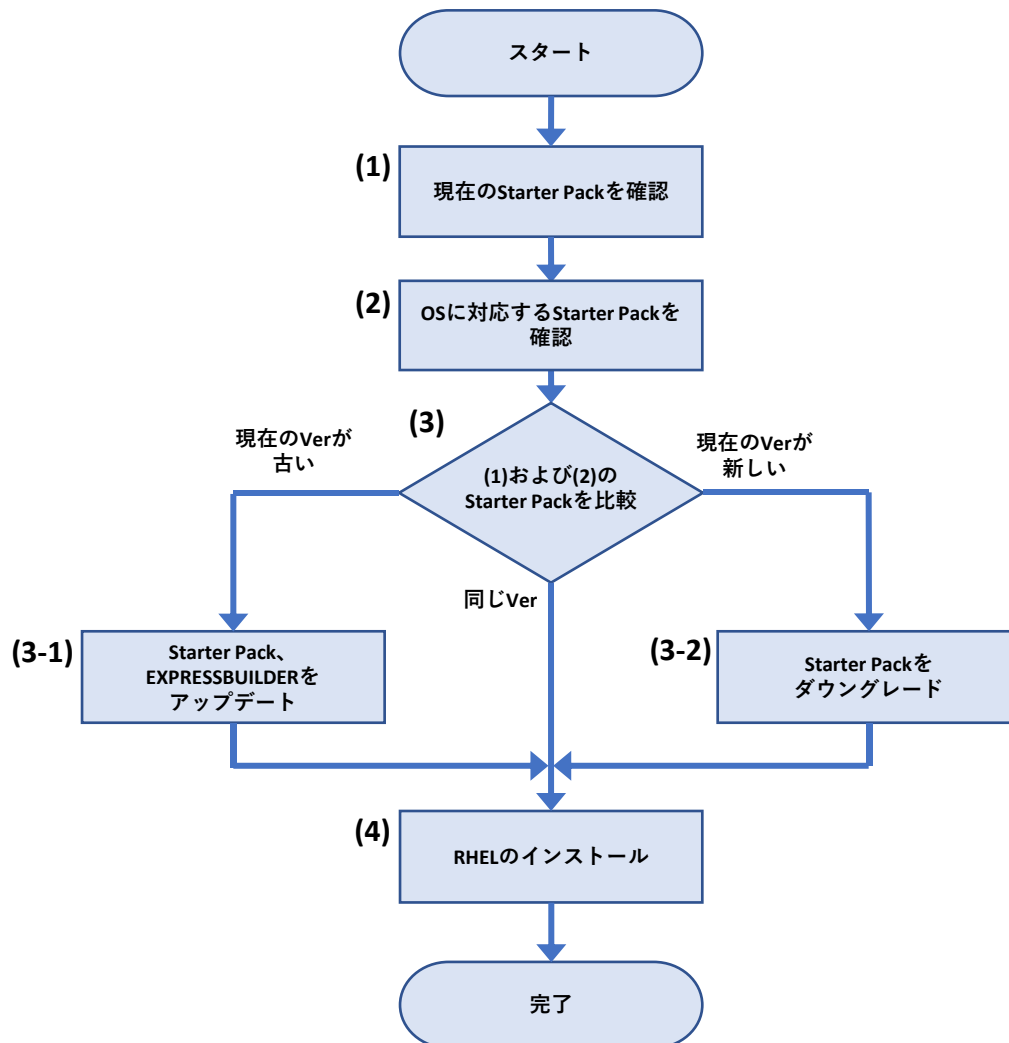
3. RHEL インストール手順

RHEL の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- Red Hat Enterprise Linux 8.x(x=9 以降)を新規インストールする場合は、最初に RHEL8.8 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

サーバーの Starter Pack のバージョンが最初にインストールする RHEL8.8 に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新が必要です。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。

(2) 「[OS と Starter Pack の対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。

「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認します。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。

(3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施します。

「[OS と説明書の対応表](#)」より、サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応したファームウェアダウングレード手順書を参照します。

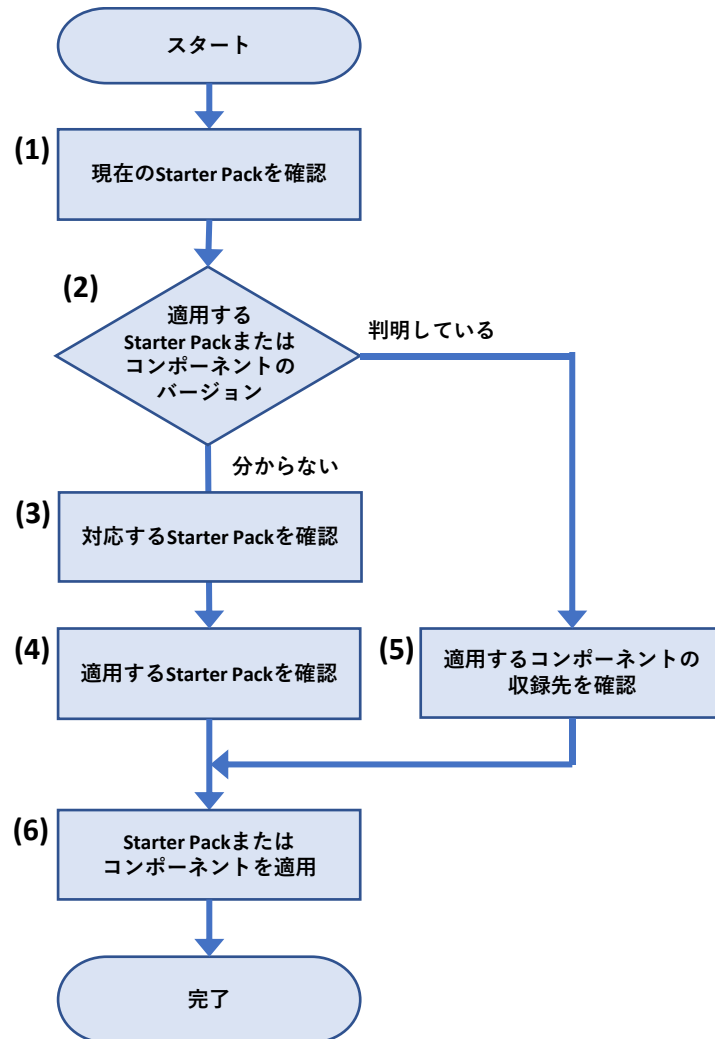
(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストールガイドを参照して、RHEL のインストールを開始します。

OS と Starter Pack の対応（Express5800/R110m-1 向け）

RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照します。間を置かずに必要に応じて Driver の適用、StarterPack およびファームウェアのアップデートを実行します。

4. Starter Pack 更新手順

Starter Pack やファームウェアをアップデートするための手順です。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認方法](#)」を参照し、現在のサーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5)へ進みます。
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3)へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack の対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーが対応する Starter Pack のバージョンを確認します。
- (4) (2)および(3)の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6)へ進みます。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web サイトを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認します。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新します。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web サイトを開きます。
Web サイトの記載内容を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用します。

5. OS と説明書の対応表

| 対象 OS | | 説明書 | | | | | |
|--------------------------|--------------|-----|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| | | 本書 | インストールガイド (Windows Server 2019 編) | インストールガイド (Windows Server 2022 編) | インストールガイド (Windows Server 2025 編) | インストールガイド (Linux 編 RHEL8.8 版) | Starter Pack のファームウェア アップグレード手順 |
| Windows Server | 2019 | ✓ | ✓ | | | | ✓ |
| | 2022 | ✓ | | ✓ | | | ✓ |
| | 2025 | ✓ | | | ✓ | | ✓ |
| Red Hat Enterprise Linux | 8.8 ※2 | ✓ | | | | ✓ | ✓ 8.8 編 |
| | 8.9 ※3 | ✓ | | | | ✓ | ✓ 8.8 編 |
| VMware ESXi ※1 | 8.0 update 2 | ✓ | | | | | ✓ |
| | 8.0 update 3 | ✓ | | | | | ✓ |

※1 OS インストールに際し、別途にドライバの適用が必要になるケースがあります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。

※2 サーバーのファームウェアが Starter Pack S8.10-013.01 より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-013.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.8 編)」を参照してください。
 その後に RHEL8.8 をインストールします。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.8 版)」を参照してください。

※3 RHEL8.9 を利用する場合、最初に※2 を実施します。その後に利用する RHEL へのアップデートを実施します。
 RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド(Linux 編 RHEL8.8 版)
- ファームウェアダウングレード手順書(RHEL8.8 編)
 ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」
 → 対象の製品・モデル名を検索
 → 「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)
- インストールガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のファームウェアアップデート手順
 ダウンロード先、参照先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」
 → 対象の製品・モデル名を検索
 → 「修正情報・ダウンロード」→ 使用するバージョンの Starter Pack)

6. サーバーと Starter Pack の対応表

本書の適用範囲のサーバーは、製品型番によって使用可能な Starter Pack のバージョンが異なる場合があります。

下記の表を参照して、対応した Starter Pack を適用してください。

| サーバー | | Starter Pack バージョン | | |
|---------|--------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| | | S8.10-012.01 (2024/4/26 公開) | S8.10-013.01 (2024/9/26 公開) | S8.10-013.02 (2025/1/27 公開) |
| R110m-1 | N8100-3004Y/-3005Y | ✓ | ✓ | ✓ |

7. OS と Starter Pack の対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。

対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照し対象 OS インストール前に対応した Starter Pack を適用してください。

対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照し対象 OS にアップグレードした後に、速やかに対応した Starter Pack を適用してください。

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL8.8 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi をアップグレードする場合、VMware ESXi および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態でご利用いただく事は可能です。非互換の状態のまま運用、仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態の問題があった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi または Starter Pack をアップデートしてください。

| 対応 OS | | Starter Pack バージョン | | |
|--------------------------|--------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| | | S8.10-012.01 (2024/4/26 公開) | S8.10-013.01 (2024/9/26 公開) | S8.10-013.02 (2025/1/27 公開) |
| Windows Server | 2019 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 2022 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 2025 | | | ✓ |
| Red Hat Enterprise Linux | 8.8 | ✓ ※2 | ✓ ※2 | |
| | 8.9 | | ✓ ※3 | ✓ ※3 |
| VMware ESXi ※1 | 8.0 update 2 | ✓ | ✓ | ✓ |
| | 8.0 update 3 | | | ✓ |

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web サイト上に公開した日付です。

- ※1 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になるケースがあります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。
- ※2 サーバーのファームウェアが Starter Pack S8.10-013.01 より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-013.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.8 編)」を参照してください。
 その後に RHEL8.8 をインストールします。適用方法は「インストレーションガイド(Linux 編 RHEL8.8 版)」を参照してください。
- ※3 RHEL8.9 を利用する場合、最初に※2 を実施します。その後に利用する RHEL へのアップデートを実施します。
 RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

補足事項

- サーバー(N 型番)および Starter Pack 製品(UL 型番)は、工場出荷時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER が適用、収録され出荷されます。今後の Starter Pack 更新に伴い古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。
 ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」を選択)
- 今後、Starter Pack の更新に伴い、本資料を更新します。Starter Pack は安定稼動のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。

8. Starter Pack のバージョン確認方法

サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO6 ファームウェアのファームウェアバージョンにより、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できます。

| EXPRESSBUILDER ファームウェアバージョン | iLO6 ファームウェア バージョン | 対応する Starter Pack のバージョン |
|--------------------------------|-----------------------|--------------------------|
| 4.32.7(E8.10-012.01) | 1.56 | S8.10-012.01 |
| 4.34.5(E8.10-013.01) | 1.59 | S8.10-013.01 |
| 4.35.4(E8.10-013.02) | 1.64 | S8.10-013.02 |

補足事項

- SystemROM、iLO6 ファームウェアを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、SystemROM、iLO6 ファームウェア、iLO6 日本語パック、Server Platform Services (SPS) ファームウェアのバージョンが、それら以外のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。その場合は、上記以外のコンポーネントのバージョンにて Starter Pack のバージョンを判断します。

EXPRESSBUILDER の確認方法

EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

- サーバーのローカルコンソールで確認する方法**
 - サーバーの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
 - サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
 - サーバーの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
 - システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information → Firmware Information」を選択します。
 - システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。
- iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法**
 - iLO6 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
 - PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインします。
 - 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
 - iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO6 ユーザーズガイドを参照します。

iLO6 ファームウェアバージョンの確認方法

iLO6 ファームウェアのバージョンを確認する方法は下記 3 通りあります。どれか一方を実施します。

- サーバーの System Health Summary 画面で確認する方法**
 - サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
 - サーバーの AC 電源を ON にします。
 - [Server Health Summary]画面を表示するため、サーバー前面の UID ボタンを押し、UID をオンにします。
注意事項: 5 秒以上押し続けると iLO の再起動が開始されるため、長押し操作は行わないようにお願いします。
 - サーバーが接続されたディスプレイ上に[Server Health Summary]画面が表示されます。

画面上に表示される『iLO Firmware』の項から、iLO ファームウェアのバージョンを確認してください。

5. [Server Health Summary]画面を閉じるため、サーバー前面の UID ボタンを押し、UID をオフにします

注意事項: 5 秒以上押し続けると iLO の再起動が開始されるため、長押し操作は行わないようにお願いします。

- **サーバーのローカルコンソールで確認する方法**

1. サーバーの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
2. サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
3. サーバーの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information → Firmware Information」を選択します。
5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「iLO Firmware」→ iLO6 ファームウェアのファームウェアバージョン
6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。

- **iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法**

1. iLO6 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインします。
3. 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
4. iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「iLO6」→ iLO6 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO6 ユーザーズガイドを参照します。

9. Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

Starter Pack は下記の各コンポーネントを収録または個別公開しています。

サーバーの安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack をアップデートする場合や各コンポーネントを個別アップデートする場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」にある URL の記載内容をご確認ください。

下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートする場合は「[Express5800 シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2023 年 6 月以降出荷開始製品\)](#)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

注意事項

- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、ダウングレードを実施しないファームウェアが存在します。そのため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
- 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは「[Express5800 シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2023 年 6 月以降出荷開始製品\)](#)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x.x Contents」を参照してください。

| 対応するコンポーネント | Starter Pack バージョン | | |
|---|---|---|---|
| | S8.10-012.01 (2024/4/26 公開) | S8.10-013.01 (2024/9/26 公開) | S8.10-013.02 (2025/1/27 公開) |
| ◎System ROM ※1※2 | ◎1.44 | ◎1.50 ※7 ◎(1.48) ※7 | ◎1.60 |
| ◎iLO6 FW ※1 | 1.56 ※5 ◎(1.57) ※5 | ◎1.59 | ◎1.64 |
| ◎iLO6 日本語パック ※1 | ◎1.56 | ◎1.59 | ◎1.63 |
| ◎Server Platform Services (SPS) FW ※1 | ◎6.2.4.16.0 | ◎6.2.4.16.0 | 6.2.4.42.0 ※10 ◎(6.2.4.35.0) ※10 |
| EXPRESSBUILDER ※1 | E8.10-012.01 FW Ver:4.32.7 | E8.10-013.01 FW Ver:4.34.5 | E8.10-013.02 FW Ver:4.35.4 |
| ◎RAID 通報サービス (Windows 用) ※8 | 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4103 ◎3.00 Rev4010 | 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4103 3.10 Rev4072 ◎3.00 Rev4049 | 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 ◎3.20 Rev4118 |
| ◎RAID 通報サービス (RHEL 用) ※8 | 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4096 ◎3.00 Rev4010 | 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 3.20 Rev4096 3.10 Rev4072 ◎3.00 Rev4047 | 3.20 Rev4171 3.20 Rev4165 ◎3.20 Rev4118 |
| ◎Agentless Management Service (Windows 用) | ◎3.40.0.0 | ◎3.40.0.1 | ◎3.50.0.0 |
| ◎Agentless Management Service (RHEL 用) | ◎3.4.0 | ◎3.5.0 | ◎3.6.0 |
| Agentless Management Service (VMware 用) | 701.11.5.0 | 701.11.6.0 | 701.11.7.0 |
| ◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用) | ◎4.7.1.0 | ◎4.7.1.0 | ◎WS2025:4.7.2.0 ◎WS2022/2019:4.7.1.0 |
| iLO Channel Interface Driver(RHEL 用) | サポートする Linux Kernel に組込 | | |
| iLO Channel Interface Driver (VMware 用) | 700.10.8.1 | 700.10.8.2 | 700.10.8.2 |
| ◎Smart Storage Administrator (SSA) (Windows、RHEL 用) | ◎6.25.9.0 | ◎6.30.8.0 | ◎6.40.6.0 |
| Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用) | ◇6.25.9.0 | 6.30.8.0 | 6.40.6.0 |
| ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) ※3 | 7.22 ※4 | 7.23 ※4 | 7.24 ※4 |
| ◎ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) ※8 | 2.51 ◎(2.5) ※6 | 2.52 ◎2.51 | 2.56 ◎2.53 |
| ◎ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) ※8 | 2.3.3-0 ◎(2.3.2-0) ※6 | 2.3.4-0 ◎2.3.3-0 | 2.3.6-1 ◎2.3.5-0 |
| ◎Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (GUI) | ◎8.5.0.1593 | ◎8.5.0.1593 | ◎WS2025:9.0.3.1027 ◎WS2022/2019: 8.5.0.1593 |

| 対応するコンポーネント | Starter Pack バージョン | | |
|---|--------------------------------|--------------------------------|---|
| | S8.10-012.01 (2024/4/26 公開) | S8.10-013.01 (2024/9/26 公開) | S8.10-013.02 (2025/1/27 公開) |
| ◎Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (CLI) | ◎8.5.0.1592 | ◎8.5.0.1592 | ◎WS2025:9.0.0.1836 ◎WS2022/2019: 8.5.0.1592 |
| ◎LSI Storage Authority(Windows 用) | ◎008.004.016.000 | ◎008.004.016.000 | ◎008.006.018.000 |
| ◎LSI Storage Authority(RHEL 用) | ◎008.004.016.000-00 | ◎008.004.016.000-00 | ◎008.008.012.000-00 |
| ◎StorCLI(Windows 用) | ◎007.2417.0000.0000 | ◎007.2417.0000.0000 | ◎007.2613.0000.0000 |
| ◎StorCLI(RHEL 用) | ◎007.2417.0000.0000-1 | ◎007.2417.0000.0000-1 | ◎007.2613.0000.0000-1 |
| StorCLI(VMware 用) | ◇007.2417.0000.0000-01 | ◇007.2417.0000.0000-01 | ◇007.2613.0000.0000-02 ※9 |

- ◎二重丸 : Starter Pack に同梱されるコンポーネント。
◇ひし形 : VMware ESXi インストールメディア(NEC Custom Image)に同梱されるコンポーネント。
無印 : 個別にダウンロードするコンポーネント。「[ソフトウェアの入手先](#)」または
<https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す」)から検索します。
(かっこで囲まれたバージョン) : 旧バージョン。かっこの付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。

- ※1 これらのコンポーネントは対象の Starter Pack に対応するバージョン以降を使用する場合があります。
- ※2 System ROM を適用する場合は、iLO6 FW が推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に iLO6 FW の適用をお願いします。
- ※3 対象の Starter Pack に対応するバージョン以降の ESMPRO/ServerManager を使用してください。
- ※4 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 7.22~7.24 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの確認および適用をお願いします。
- ※5 Starter Pack S8.10-012.01 に収録されている iLO6 FW 1.57 は使用しないでください。
もしも iLO6 FW 1.57 に更新した場合は、すみやかに iLO6 FW 1.56 に更新してください。
- ※6 Starter Pack S8.10-012.01 に収録されている ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.5 および ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) 2.3.2-0 は使用しないでください。
ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.51 および ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) 2.3.3-0 は「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手してください。
- ※7 SystemROM が 1.48 の場合は、すみやかに SystemROM 1.50 に更新してください。System ROM 1.50 の適用手段は「[ソフトウェアの入手先](#)」にある Starter Pack S8.10-013-01 ページを参照してください。
- ※8 ホストアクセス認証機能(NIST SP 800-193)に準拠した運用をするためには、以下の適用が必須です。
・Starter Pack S8.10-013.01 以降
・RAID 通報サービス(Windows 用、RHEL 用) 3.10 Rev4072、3.20 Rev4171
・ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.52 以降 または (RHEL 用) 2.3.4-0 以降
・RESTful Interface Tool および 装置情報収集ユーティリティの対象バージョン
これらのソフトウェアを使用する場合は、対象のバージョンを「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手してください。
なお、インストール手順や設定方法などは「[Express5800 / NX7700x シリーズにおける NIST SP 800-193 のサポートについて](#)」に掲載された NIST SP 800-193 準拠 運用構築手引きを参照し、RESTful Interface Tool および装置情報収集ユーティリティも対象のバージョンを入手しインストールするようにしてください。
- ※9 StorCLI(VMware 用) 007.2613.0000.0000-02 は、VMware ESXi 8.0 update 3 の場合は NEC CI(Custom Image)に同梱されるコンポーネントを使用してください。、VMware ESXi 8.0 update 2 の場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手してください。
- ※10 Server Platform Services (SPS) FW が 6.2.4.35.0 の場合は、Server Platform Services (SPS) FW 6.2.4.42.0 に更新してください。
Server Platform Services (SPS) FW 6.2.4.42.0 の適用手順は「[ソフトウェアの入手先](#)」にある Server Platform Services (SPS) FW 6.2.4.42.0 ページを参照してください。

補足事項

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本ドキュメントの発行日時点の最新情報です。サーバーの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、iLO6 FW、iLO6 日本語パック、Server Platform Services (SPS) FW、HDD/SSD 製品のファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。ダウングレードした場合、これらの FW のバージョンはダウングレード適用した Starter Pack よりも新しくなりますが問題ありません。
- ESMPRO/ServerAgentService は iLO6 FW をサポートしているバージョンをインストールしてください。

10. ソフトウェアの入手先

| ソフトウェア名 | バージョン | 入手先 |
|--|-----------------|--|
| Starter Pack ※1 | S8.10-012.01 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111187 |
| | S8.10-013.01 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111396 |
| | S8.10-013.02 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111565 |
| EXPRESSBUILDER ※1 | E8.10-012.01 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111188 |
| | E8.10-013.01 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111397 |
| | E8.10-013.02 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111566 |
| System ROM | 1.44 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 1.48 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 1.50 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 1.60 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| iLO6 FW | 1.56 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111198 |
| | 1.59 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 1.64 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| iLO6 日本語パック | 1.56 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 1.59 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 1.63 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| Server Platform Services (SPS) FW | 6.2.4.16.0 | (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱) https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111193 |
| | 6.2.4.35.0 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 6.2.4.42.0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111551 |
| RAID 通報サービス (Windows 用) | 3.00 Rev4010 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 3.00 Rev4049 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 3.10 Rev4072 ※3 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111350 |
| | 3.20 Rev4103 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111540 |
| | 3.20 Rev4118 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 3.20 Rev4165 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111540 |
| | 3.20 Rev4171 ※3 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111350 |
| RAID 通報サービス (RHEL 用) | 3.00 Rev4010 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 3.00 Rev4047 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 3.10 Rev4072 ※3 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111351 |
| | 3.20 Rev4096 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111541 |
| | 3.20 Rev4118 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 3.20 Rev4165 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111541 |
| | 3.20 Rev4171 ※3 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111351 |
| Agentless Management Service (Windows 用) | 3.40.0.0 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 3.40.0.1 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 3.50.0.0 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| Agentless Management Service (RHEL 用) | 3.4.0 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 3.5.0 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 3.6.0 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| Agentless Management Service (VMware 用) | 701.11.5.0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111196 |
| | 701.11.6.0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111404 |
| | 701.11.7.0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111583 |
| iLO Channel Interface Driver (Windows 用) | 4.7.1.0 | WS2019/2022 用 (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01-02 同梱) |
| | 4.7.2.0 | WS2025 用 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| iLO Channel Interface Driver (VMware 用) | 700.10.8.1 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111196 |
| | 700.10.8.2 | iLO1.59 以上用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111404 iLO1.64 以上用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111583 |
| Smart Storage Administrator (SSA) (Windows, RHEL 用) | 6.25.9.0 | (Starter Pack S8.10-012.01 同梱) |
| | 6.30.8.0 | (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 6.40.6.0 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用) | 6.25.9.0 | (ESXi8.0u2NEC カスタムイメージに同梱) サポート情報リストを参照 |
| | 6.30.8.0 | サポート情報リストを参照 |

OS と Starter Pack の対応 (Express5800/R110m-1 向け)

| | | |
|--|--|---|
| | 6.40.6.0 | サポート情報リストを参照 |
| | RAID システム管理機能(VMware ESXi 5 以降)サポート情報リスト | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744 |
| ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) | 7.xx 最新バージョン | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110069 |
| ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) ※3 | 2.51 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111159 (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 2.52 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 2.53 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 2.56 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用) ※3 | 2.3.3-0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111159 (Starter Pack S8.10-013.01 同梱) |
| | 2.3.4-0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 2.3.5-0 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | 2.3.6-1 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111347 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| | まとめページ | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108455 |
| Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (GUI) | 8.5.0.1593 | WS2019/2022 用 (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 ~ 02 同梱) |
| | 9.0.3.1027 | WS2025 用 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| Intel(R) Virtual RAID on CPU ユーティリティ (CLI) | 8.5.0.1592 | WS2019/2022 用 (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 ~ 02 同梱) |
| | 9.0.0.1836 | WS2025 用 (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| LSI Storage Authority (Windows 用) ※2 | 008.004.016.000 | (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱) |
| | 008.006.018.000 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| LSI Storage Authority (RHEL 用) ※2 | 008.004.016.000-00 | (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱) |
| | 008.008.012.000-00 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| StorCLI (Windows 用) ※2 | 007.2417.0000.0000 | (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱) |
| | 007.2613.0000.0000 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| StorCLI (RHEL 用) ※2 | 007.2417.0000.0000-1 | (Starter Pack S8.10-012.01 / S8.10-013.01 同梱) |
| | 007.2613.0000.0000-1 | (Starter Pack S8.10-013.02 同梱) |
| StorCLI (VMware 用) | 007.2417.0000.0000-01 | (ESXi8.0u2 NEC カスタムイメージに同梱) |
| | 007.2613.0000.0000-02 | ESXi8.0u2 用 サポート情報リストを参照 ESXi8.0u3 用 (ESXi8.0u3 NEC カスタムイメージ同梱) |
| | RAID システム管理機能(VMware ESXi 5 以降)サポート情報リスト | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744 |
| VMware ESXi デバイスドライバー情報一覧 | 右記 Web を参照 | https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866 |
| ※1 サーバーおよび Starter Pack 製品(UL9020-B175) には、工場出荷時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER が適用・収録されています。最新バージョンの Starter Pack は NEC Web サイトからダウンロードでも入手できます。 今後の Starter Pack 更新に伴い、古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。 サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。 | | |
| ※2 LSI Storage Authority および StorCLI を個別インストールする手順は、MegaRAID ユーティリティユーザーズガイドを参照してください。 | | |
| ※3 ホストアクセス認証機能対応(NIST SP800-193)のバージョンは、RAID 通報サービスは 3.10 Rev 4072、3.20 Rev 4171 です。 ESMPRO/ServerAgentService は(Windows 用) 2.52 以降、(Linux 用) 2.3.4-0 以降です。 | | |

変更履歴

| 版数 | 改版日 | 改版内容 |
|----|------------------|---|
| 6 | 2025 年 5 月 29 日 | ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用) 2.56、(Linux 用) 2.3.6-1 公開(4/28 公開分) RAID 通報サービス (Windows 用) 3.20 Rev4165、(Linux 用) 3.20 Rev4165 公開(4/22 公開分) RAID 通報サービス (Windows 用) 3.20 Rev4171、(Linux 用) 3.20 Rev4171 公開(4/28 公開分) |
| 5 | 2025 年 1 月 27 日 | Starter Pack S8.10-013.02 公開 Windows Server 2025、VMware ESXi 8.0 update3 をサポート OS に追加 メディアエラー通報対応 RAID 通報サービス(Windows 版) 3.20 Rev4103、(RHEL 版) 3.20 Rev4096 公開(2024/12/4 公開分) |
| 4 | 2024 年 11 月 25 日 | RHEL8.9 をサポート OS に追加 RAID 通報サービス、ESMPRO/ServerAgentService の NIST SP 800-193 準拠バージョンを追記(8/30 公開分) |
| 3 | 2024 年 10 月 2 日 | 誤記修正 |
| 2 | 2024 年 9 月 26 日 | Starter Pack S8.10-013.01 公開 |
| 1 | 2024 年 4 月 26 日 | 初版 |